

都道府県における障害者施策単独事業一覧(平成26年度)

都道府県名	分野名	事業名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概要
福島県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	「地域で共に学び、共に生きる教育」の推進(特別支援教育課)	平成18年度		障がいのある子どもが教育を受ける機会の選択の幅を拡大する観点から、障がいのある子どもが、地域の小・中学校等で、障がいのない子どもと共に学ぶことができる教育環境の整備を進める。
福島県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	視覚障がいに応じた機材教具貸与事業(特別支援教育課)	平成15年度		通常の学級で学習する重度の視覚障がい児支援のための機材貸与(拡大読書器、点字プリンター、立体コピー機)
福島県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	特別支援学校における医療的ケア実施事業(特別支援教育課)	平成15年度	2,811	特別支援学校における医療的ケアの実施①指導医の委嘱(医療的ケア実施校各1名)②ケアサポート会議の開催(各学校年間1回実施)③医療機器の購入
福島県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	キャリア教育推進事業(特別支援学校就労推進事業)(特別支援教育課)	平成24年度	923	県内すべての高等部設置特別支援学校における就職率と職場定着率を向上させるため、関係機関と連携し、企業への理解啓発と企業で働き続けることのできる人材育成の充実を図る。
福島県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	社会自立を目指すスキルアップ事業(特別支援教育課)	平成25年度	3,365	特別支援学校高等部生徒の社会参加・自立を促すため、特別支援学校作業技能大会を開催し、日頃の進路に関する学習の成果を発表するとともに、外部専門家から客観的な評価を受ける機会とする。
福島県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	視覚障がい支援講師配置事業(義務教育課)	平成15年度	49,262	小中学校において、通常の学級に在籍する重度の視覚障がい児支援のための常勤講師を配置する。
福島県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	身体に障がいのある生徒に対する支援事業(高校教育課)	平成10年度	13,627	身体に障がいのある生徒が在籍してる高等学校で、生徒がスムーズに集団生活を送れるよう、介助員として臨時労務員を配置する。
福島県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	共に学びふれあう学校支援事業(私学・法人課)	平成15年度		身体に障がいのある生徒の小・中・高等学校での学習機会の拡大と保護者の負担軽減を図るため、私立学校が介助員を配置した場合、補助を行う。

都道府県名	分野名	事業名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概要
福島県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	私立幼稚園教育振興助成事業補助金のうち特別事業 (障がい児加算分)(私学・法人課)	平成9年度	12,554	心身障がい児教育の充実及び振興に寄与するため、(公社)福島県私立幼稚園連合会が、心身障がい児教育を行う非学校法人立幼稚園に補助する場合、その経費について補助を行う。
福島県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	私立学校幼稚園心身障がい児教育費補助金のうち一人 在園分(私学・法人課)	平成2年度	7,056	心身障がい児教育の充実及び振興に寄与するため、学校法人立幼稚園の心身障がい児に係る経費のうち、国庫補助が該当しない在園者が一人の場合に要する経費に対して補助を行う
福島県	雇用・就業、 経済的自立の支援	障がい者雇用勸奨状の送付 (雇用労政課)	平成18年度	480	常用労働者50人以上の県内企業約1,300社に対して、雇用勸奨状及びリーフレットを送付する。
福島県	雇用・就業、 経済的自立の支援	障がい者雇用優良企業知事感謝状贈呈事業 (雇用労政課)	昭和61年度	21	障がい者雇用優良企業に対し、知事感謝状の贈呈を行う。
福島県	情報アクセシビリティ	障がい者向け広報(議会事務局議事課)	平成17年度	432	目の不自由な方にも県議会の活動等をお知らせするため、新聞広報の音声版を作成し、視覚障がい者の方や関係施設、関係機関に配付している。
福島県	情報アクセシビリティ	印刷物に音声読み上げコードの導入(議会事務局議事課)	平成20年度		県議会議員や県議会の仕組み等を紹介したチラシ・リーフレットに、対応する機器で内容を聞くことができる音声読み上げコードを印刷している(議員改選年度に作成)。
福島県	生活環境	やさしいまちづくり推進資金(高齢福祉課)	平成5年度	200,078	すべての人が、安全かつ快適に暮らすことができる地域社会を創るため、県内の公益的施設のバリアフリー整備を実施、又は福祉車両を購入する民間事業者等に対し必要な資金を融資する。
福島県	生活環境	やさしさマーク交付事業(高齢福祉課)	平成5年度	140	人にやさしいまちづくり条例に適合する建築物に条例適合証を交付し、広く県民に公表することで、すべての人に配慮した公益的施設の整備を促進する。
福島県	生活環境	おもいやり駐車場利用制度推進事業(高齢福祉課)	平成21年度	2,457	車椅子使用者用駐車施設(以下「駐車施設」という。)の適正利用を図るため、おもいやり駐車場利用制度(駐車施設を利用できる人を明確にしたうえで、対象者の申請に基づき県が利用証を発行し、制度の趣旨に賛同いただける施設の協力を得ながら、駐車時に利用証の掲示を求める制度)を実施する。

都道府県名	分野名	事業名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概要
福島県	生活環境	車いす使用者用駐車施設適正利用推進事業(高齢福祉課)	平成20年度	69	車椅子使用者用駐車施設(以下「駐車施設」という。)の適正利用を図るため、民間事業者が有する駐車施設のカラー塗装を促進するための広報啓発を実施する。
福島県	生活環境	福祉避難所の指定促進事業(保健福祉総務課)	平成25年度	584	災害時に障がい者等が避難できる福祉避難所の指定促進を目的として、市町村、関係団体等を対象とした研修会を開催するとともに未指定市町村への支援を行う。
福島県	生活環境	広域災害福祉支援ネットワーク構築支援事業(社会福祉課)	平成26年度	1,500	大規模災害時、避難所等における障がい者等要配慮者の二次被害防止を目的とした福祉支援体制を構築する。
福島県	生活支援	全国障害者スポーツ大会選手団派遣事業(障がい福祉課)	昭和40年度	10,465	長崎県で開催される第14回全国障害者スポーツ大会に、本県選手団を派遣する。
福島県	生活支援	公益財団法人福島県障がい者スポーツ協会運営費補助金(障がい福祉課)	平成10年	3,343	本県の障がい者スポーツの振興を推進する中核的組織である(公財)福島県障がい者スポーツ協会に対し運営費の一部補助を行う。
福島県	生活支援	重度心身障がい者医療費補助事業(障がい福祉課)	昭和49年度	1,822,231	重度心身障がい者(身体:1～2級と3級内部障害、知的:A、精神:1級、知的Bかつ身体、精神2～3かつ身体又は知的)の医療費の自己負担額を補助する(補助率:県1/2、市町村1/2)。
福島県	生活支援	在宅重度障がい者対策事業(障がい福祉課)	昭和56年度	11,875	日常生活において、常に医療的処理等を必要とする在宅重度障がい者に治療材料等を給付する 補助率:県1/2、市町村1/2(中核市を除く)。 治療材料費:月限度額3、000円衛生器材費:月限度額4、000円
福島県	生活支援	人工透析患者通院交通費補助事業(障がい福祉課)	昭和57年度	28,474	人工透析を受けている通院患者に対し、通院に要する費用が5、000円を超える金額を助成する。 補助率:県1/2、市町村1/2(中核市を除く)。 月限度額25、000円
福島県	生活支援	福祉サービス第三者評価事業(福祉監査課)	平成17年度	532	公正中立な第三者評価機関による専門的・客観的な評価を受けることで、事業者自らが個々に抱える課題を具体的に把握し、サービスの質の向上へ向けての取り組みを支援する「福祉サービス第三者評価」が実施できるよう体制整備を推進する。

都道府県名	分野名	事業名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概要
福島県	生活支援	精神障害者社会復帰施設整備利子補給事業(障がい福祉課)	平成9年度	279	社会福祉施設整備を支援、促進するために、設置主体に対し、独立行政法人福祉医療機構からの借入金の利子の一部を補助する。
福島県	生活支援	社会福祉施設整備利子補給事業(障がい福祉課)	平成5年度	6,793	社会福祉施設整備を支援、促進するために、設置主体に対し、独立行政法人福祉医療機構からの借入金の利子の一部を補助する。
福島県	保健・医療	遷延性意識障害治療研究事業 (健康増進課)	昭和50年度	37,990	遷延性意識障害者を看護する家族の経済的・精神的負担を軽減する目的で、患者に係る医療費の自己負担分の一部を県で負担する。
福島県	保健・医療	健康ふくしま21推進事業 (健康増進課)	平成13年度	71	健康ふくしま21推進県民表彰の実施(精神保健福祉功労者表彰等)
福島県	保健・医療	先天性代謝異常等検査事業 (児童家庭課)	平成16年度	50,887	新生児を対象に先天性代謝異常症の検査を実施し、疾病を早期に発見し早期に治療することにより、心身障がい等の発生を防止する。
福島県	保健・医療	新生児聴覚検査普及事業 (児童家庭課)	平成20年度	141	聴覚障がいを早期に発見し、早期療養につなげるために産科医療機関における新生児聴覚検査の普及を図る。
福島県	保健・医療	新生児聴覚検査支援事業 (児童家庭課)	平成24年度	100,412	聴覚障がいを早期に発見し、早期に適切な療育につなげることができるよう、新生児聴覚検査費用を助成する。
福島県	情報アクセシビリティ	議場傍聴席にフラットループシステムを導入(議会事務局総務課)	平成8年	—	耳の不自由な方が本会議を傍聴する際の利便を図るため、補聴器用フラットループシステムを設置している。
福島県	保健・医療	地域リハビリテーション支援体制整備推進事業(高齢福祉課)	平成10年度	3,821	高齢者、障がい者のそれぞれの状態に応じた適切なリハビリテーションが円滑に提供される体制の整備を図り、活動を推進していくため、県地域リハビリテーション協議会の運営を行うほか、リハビリテーション実施機関や地域住民への普及・啓発を進めるとともに、支援活動を促進する。